

令和3年度版

連携型中高一貫教育に係るアンケート調査の結果と考察

分野別

Ⅲ. 油木高校生への町支援 編



神石高原町教育委員会

目 次

Ⅲ. 油木高校生への町支援 編

	ページ
1. 中学生 編	1 ~ 2
2. 高校生 編	2 ~ 5
3. 中・高教職員 編	6
4. 小・中保護者 編	6 ~ 7
5. 地域 編	8

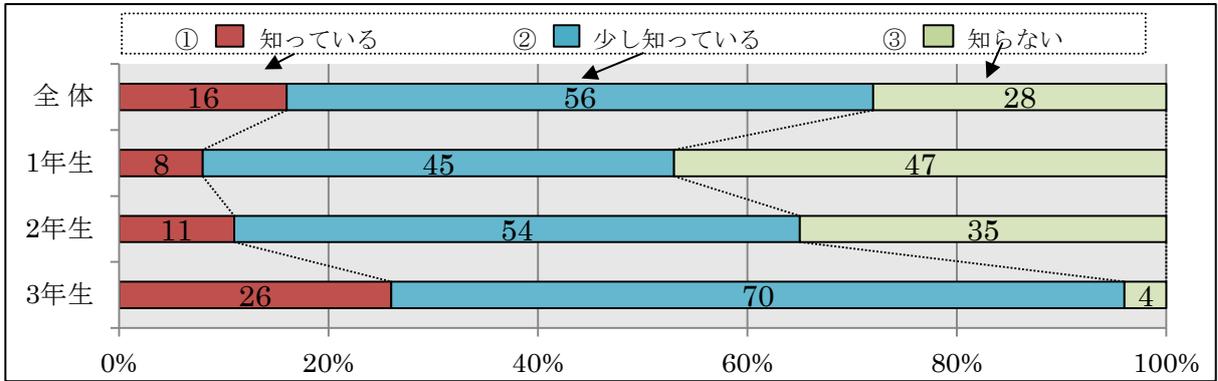
回 答 者 数

1. 中 学 生	回答者数 <u>155人</u> / 在籍者数	163人
2. 高 校 生	回答者数 <u>154人</u> / 在籍者数	165人
3. 中・高教職員	回答者数 <u>48人</u> / 全教職員数	50人
4. 小学校保護者	回答者数 <u>154人</u> / 対象児童数	163人
5. 中学校保護者	回答者数 <u>155人</u> / 生徒総数	163人
6. 地 域	回答者数 <u>77人</u> / 質問者数	110人

中学生 編

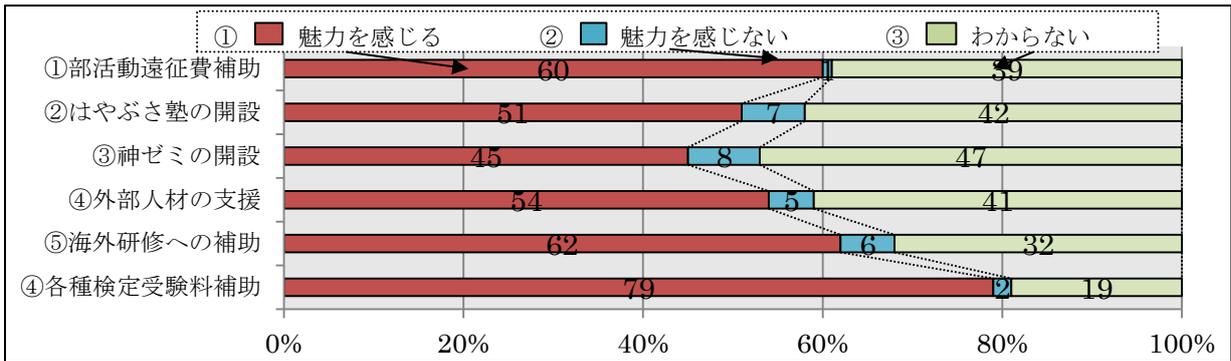
1 本町では「油木高校の魅力づくり」として、色んな支援（部活動遠征費補助・学習支援塾「はやぶさ塾」の開設・海外＜短期・長期＞研修事業への支援・各種検定受験料の補助）などを実施していますが、そのことについて質問します。

(1) 油木高校への色々な支援内容について知っていますか。

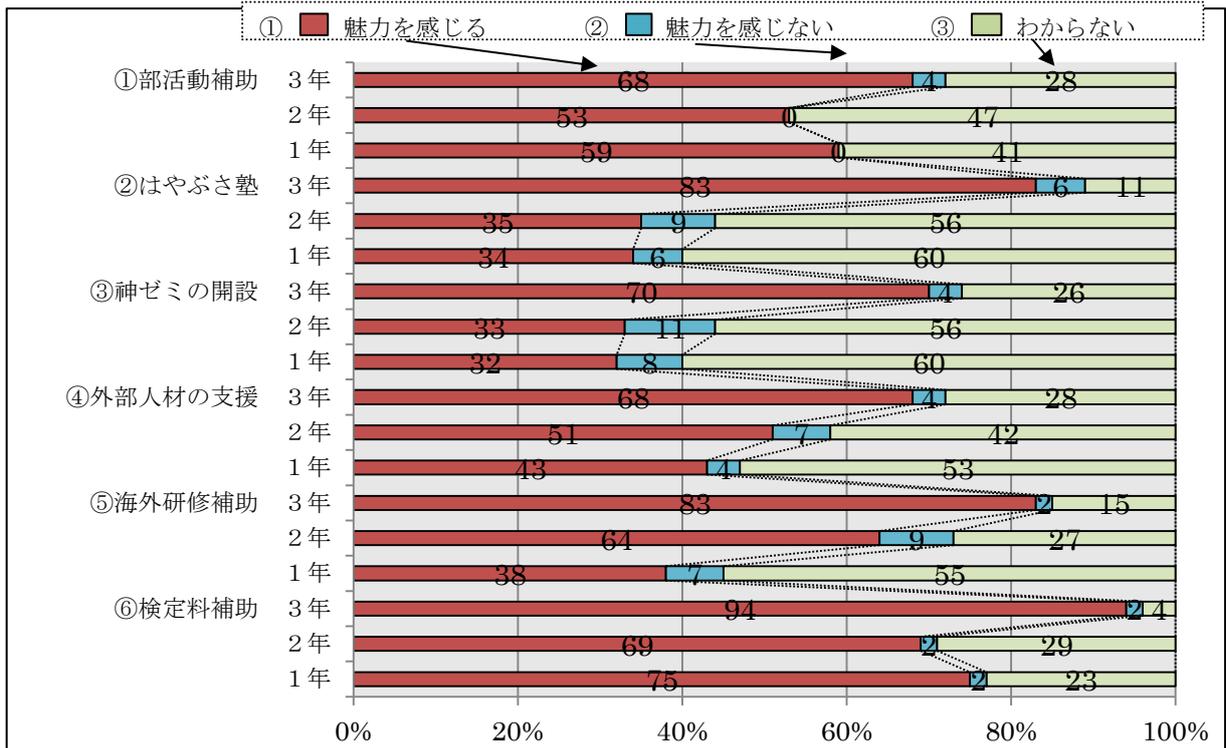


(2) 次のような支援（① 部活動遠征費補助 ② はやぶさ塾の開設 ③ 海外短期長期研修への補助 ④ 各種検定受験料の補助）についてどう思いますか。

< 2校全体では >



< 学年別では >

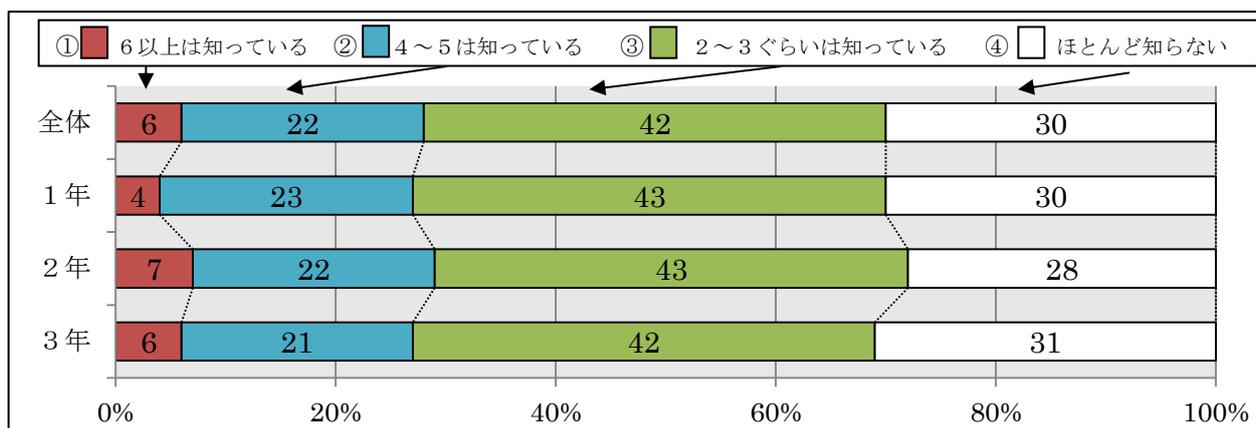


考察 ・2校全体では、「魅力を感じる」が50%以下のものは、「神ゼミ」の45%だけであった。現在は中学生にも「神ゼミニュース」を配布したり、学習成果発表会で活動内容などを紹介している。

・学年別では、いずれの項目も3年生の評価が一番高く、どの項目も60%以上「魅力を感じる」と回答しているが、1・2学年はだいたい同じような「魅力度」の評価であった。

高校生 編

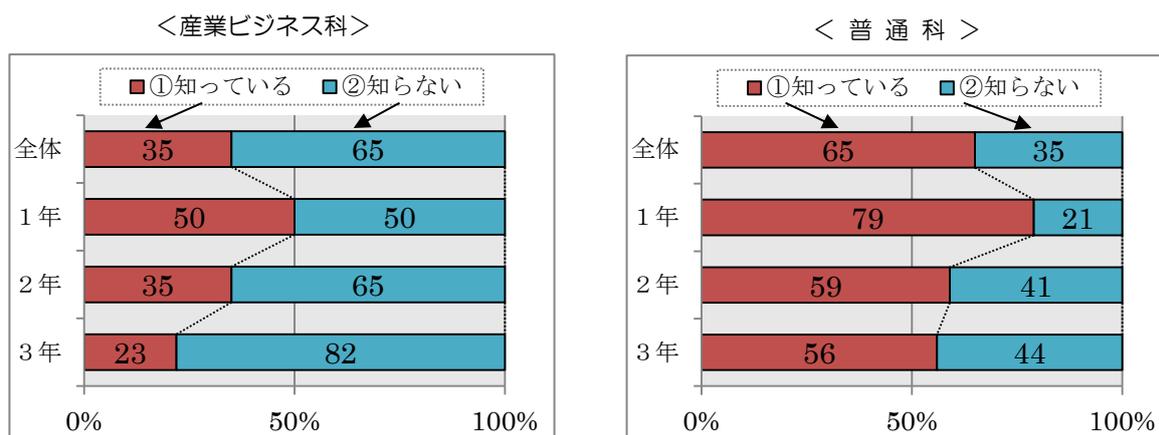
1 本町では本年度「油木高校生への8つの支援」を実施していますが、その内容について知っていますか。



考察 「6以上は知っている」が全体で6%（昨年3%）と認知度が非常に低い。中でも「ほとんど知らない」が30%（昨年39%）で、毎年度新しいリーフレットを生徒並びに教職員へ配布しお知らせしているが、今後一層の周知活動に努めながら、油木高校の魅力のアピールしていく必要がある。

なお、「油木高校生への8つの支援」リーフレットの学校送付時には、機会を捉えて生徒への紹介をお願いします。

2 Q1 「はやぶさ塾」では、どんな方法で何の学習をしているのか知っていますか。



Q2 本年度、「はやぶさ塾」に参加した人だけ教えてください。→ あなたの受講状況を教えてください。

	前期・後期とも受講				前期だけ受講				後期だけ受講			
	1年	2年	3年	計(人)	1年	2年	3年	計(人)	1年	2年	3年	計(人)
産ビ科	0	0	0	0	0	1	0	1	3	0	0	3
普通科	5	3	2	10	7	4	3	14	0	1	0	1
計	5	3	2	10	7	5	3	15	3	1	0	4

Q3 「はやぶさ塾」に参加した人だけ教えてください → 参加してみての感想はいかがですか。

① 大満足 ② 満足 ③ 普通 ④ やや不満 ⑤ 不満

	普通科 (1・2・3年)	産ビ科 (1・2・3年)	計 (%)	理由
①	1人 (0・1・0人)	1人 (1・0・0人)	2人 (5%)	(普)・ <u>授業の予習もできたので、すごく自分の中で励みにもなったし、勉強が楽になりました。</u> (産)・とてもいいです
②	13人 (4・4・5人)	2人 (1・1・0人)	15人 (36%)	(普)・ <u>充実している</u> ・ <u>分からない所があったら分かりやすく指導してもらえるから</u> ・ <u>テストの成績がよくなった</u> ・ <u>集中できる</u> ・ <u>テスト期間中分からない所を教えてもらえる</u> ・ <u>集中できる環境で苦手な部分にしっかり力を入れて学習できていい</u> (産)・ <u>しっかり勉強できた</u>
③	16人 (8・6・2人)	3人 (1・0・2人)	19人 (45%)	・ <u>集中できる</u>
④	3人 (0・3・0人)	0人 (0・0・0人)	3人 (7%)	
⑤	3人 (1・0・2人)	0人 (0・0・0人)	3人 (7%)	・ <u>ただ2時間黙々とプリントをやるだけで、やる気がなくなるし、つまらない</u> ・ <u>講師が変わり、あまりよくなかった</u> ・ <u>先生が変わったから</u> ・ <u>自分の勉強したい教科ができない</u> ・ <u>雰囲気が悪い。個別で机を仕切るようにすればよい</u>

考察 ・はやぶさ塾での指導方法や内容に係る周知度は学科によってかなりの差があるが、昨年度から町内中学3年生は全員体験塾を本校で実施しているので、普通科1年生の周知度は高い。

・3年前から指導教科や時間帯を増やしているが、受講者数は29名(昨年:23名)で、そのうち通年者は10名(昨年:18名)と、前年より減少している部分もあり、原因対策を塾長や学校と協議しながら取り組んでいる。

・7月～3月までは、前半(16:00～18:00)・後半(18:30～20:30)の2部制で実施しているが、両方(4時間)とも受講している生徒は、少ない(2年4名、1年8名)が、バス通学生にとっては好評のようである。

・受講者の評価としては、「大満足・満足」との肯定的評価は41%(昨年:72%)と例年よりもかなり低い評価である。反対に「やや不満・不満」との否定的評価は14%(昨年:0%)と増加している。生徒の思いを塾側や学校と十分検討した上で、今後の取組を進めていきたい。

※1, 2年生のみ教えてください。

Q4 来年度、「はやぶさ塾」に参加しますか。

① 参加したい ② 参加したくない ③ わからない

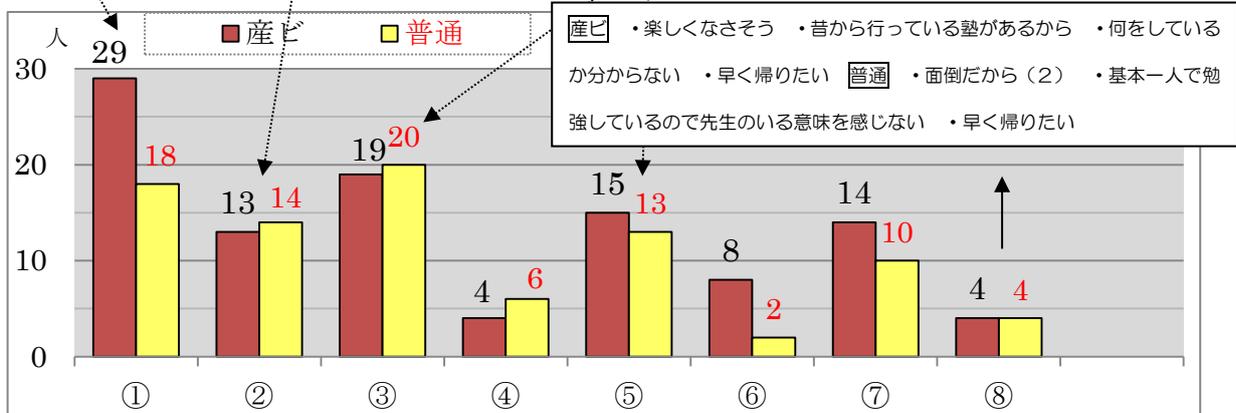
	(1) 普通科			(2) 産業ビジネス科			合計 (1)+(2)
	① 1年生	② 2年生	①+② (%)	③ 1年生	④ 2年生	③+④ (%)	
① 参加したい	7人	2人	9人 (16%)	4人	2人	6人 (13%)	15人 (14%)
② 参加したくない	8人	13人	21人 (36%)	10人	13人	23人 (51%)	44人 (43%)
③	12人	16人	28人	6人	10人	16人	44人

考察 現時点での「受講希望者」は、15人（昨年：22人）で例年より少ない。しかし、「わからない」の44人や新1年生に対して、十分な紹介をしていく必要がある。その結果として、受講者数や受講状況によっては、指導者を2人体制から1人体制への変更も考えている。

※ 「はやぶさ塾」に参加していない人だけ教えてください。

Q5 「はやぶさ塾」に参加していない理由は何ですか。下の①～⑧の中で当てはまるものをすべて選んでください

- ① 必要性を感じない ② 部活動の後は学習意欲がわからない ③ 20時30分終了だと帰宅手段（バス・迎え）がない ④ 塾の勉強の仕方が自分に合わない ⑤ 自分一人で勉強したい ⑥ 塾に行く時間がない
⑦ 受講料が高い（半期：1万円） ⑧ その他



考察 ・「参加していない理由」の多くは①「必要性を感じない」、③「帰宅手段がない」、⑤「自分一人で勉強したい」、②「部活動の後は学習意欲がわからない」といったもので、例年とあまり差異はない。

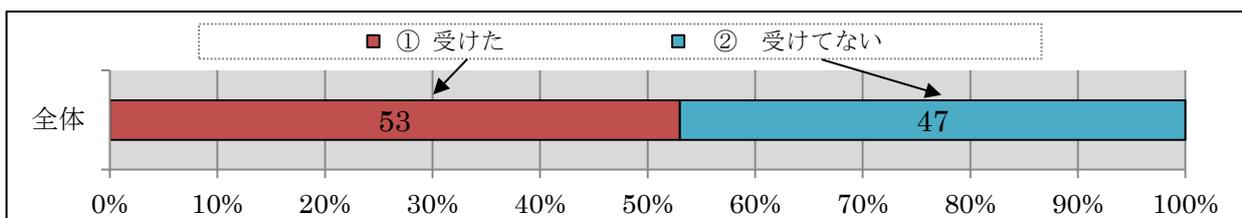
③ 本町では油木高校生に対して「各種検定受検料の補助（合格者のみ）」をしていますが、本年度、これらの制度を利用したことがありますか。

	普通科				産業ビジネス科				総計
	1年	2年	3年	小計	1年	2年	3年	小計	
英語検定	3	2	6	11	0	1	1	2	13
漢字検定	4	1	5	10	3	2	4	9	19
数学検定	1	3	2	6	1	0	0	1	7
小型車両系建設機械（整地等） 小型フォークリフト特別教育講座	0	1	1	2	0	15	15	30	32

考察 ・科ごとに利用者数の違いはあるが、本年度初めて英語・漢字・数学検定の利用者が両学科ともにあった。また、小型車両系建設機械・小型フォークリフト特別講習の利用者も両学科ともにあった。

④ 町外からバス通学している生徒で、本年度「定期券購入費の50%補助」を受けましたか。

(本年度の町外生は 61/154 名)



<本年度入寮者の概要> ※ ()内は町内生の人数

学年	男子 (最大収容人数: 31人)			女子 (最大収容人数: 12人)		
	1年	2年	3年	1年	2年	3年
人数	14人 (0)	12人(0)	5人(0)	3人(1)	2人(0)	2人(0)
計	31人(0)			7人(1)		

考察 ・補助を利用していない町外生は47% (33人)で、そのほとんどが寮生 (寮生: 男31人, 女6人) と思われるので、実質の利用率はほぼ100%で、非常に高い利用率である。この制度は町外の関係者から歓迎されており、油木高校の大きな魅力の一つとなっている。

⑤ 次の質問については、1, 2年生のみ教えてください。

Q1 来年度、オーストラリア海外研修への参加希望がありますか。 ① 希望あり ② 希望なし ③ わからない

	(1) 普通科			(2) 産業ビジネス科			合計 (1)+(2)
	① 1年生	② 2年生	①+② (%)	③ 1年生	④ 2年生	③+④ (%)	
① 希望あり	9人	2人	11人 (19%)	6人	5人	11人 (24%)	22人 (22%)
② 希望なし	11人	19人	30人 (53%)	8人	9人	17人 (38%)	47人 (46%)
③ わからない	8人	8人	16人 (28%)	6人	11人	17人 (38%)	33人 (32%)

Q2 「希望あり」と答えた生徒で、第一希望の研修期間はどちらですか。 ① 短期 (2週間) ② 長期 (10週間)

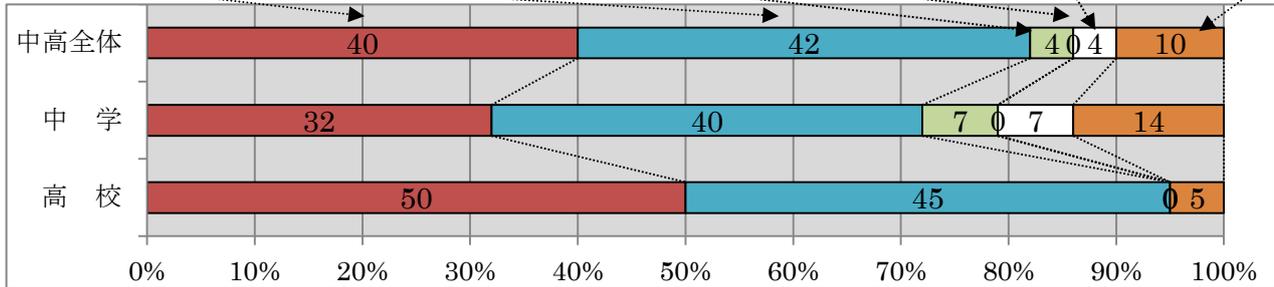
	(1) 普通科			(2) 産業ビジネス科			合計 (1)+(2)
	① 1年生	② 2年生	①+② (%)	③ 1年生	④ 2年生	③+④ (%)	
① 短期	7人	1人	8人	4人	3人	7人	15人
② 長期	2人	1人	3人	2人	2人	4人	7人

考察 ・現段階の「参加希望有り」と回答した生徒は、22名 (昨年12名) とかなり多い、その中で短期が15名、長期が7名と回答している。いずれにせよ、定員数よりかなりオーバーしており、今後増える可能性もある。
ただ、昨年度からコロナの影響で実施できていないが、来年度についても不透明な部分が多い。しかし、現実的に実施の可能性はかなり低いと思われる。そこで、その代替案的なもので何か計画できないか模索しているが、今後のコロナの状況や高校側の思いなどを勘案しながら検討していきたい。

中・高教職員編

1 本町では油木高校のピーアールや魅力化のために、広報紙「中高一貫教育ジャーナル『高原の風』」、「神石高原町が実施している油木高校生への8つの支援」、「油木高校ガイドブック」などを作製し、町民や関係保護者に配布していますが、これらのことについてどう思われますか。

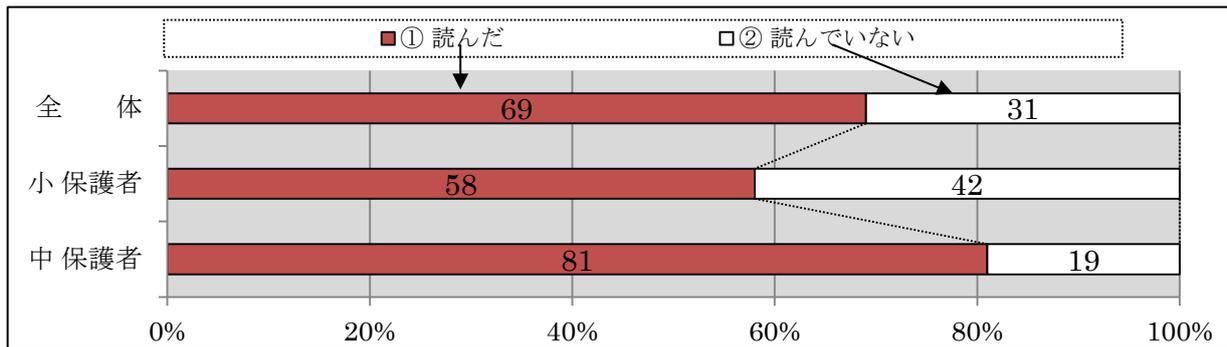
① 大変効果ある ② 少しは効果ある ③ あまり効果ない ④ 全く効果ない ⑤ どちらともいえない ⑥ わからない



考察 全体では、「大変効果がある・少しは効果がある」の肯定的回答は82%（昨年95%）で多くの方が評価されているが、前年より中高ともに減少（中：96%→72%、高：100%→95%）しており、一考を要する。

小・中保護者編

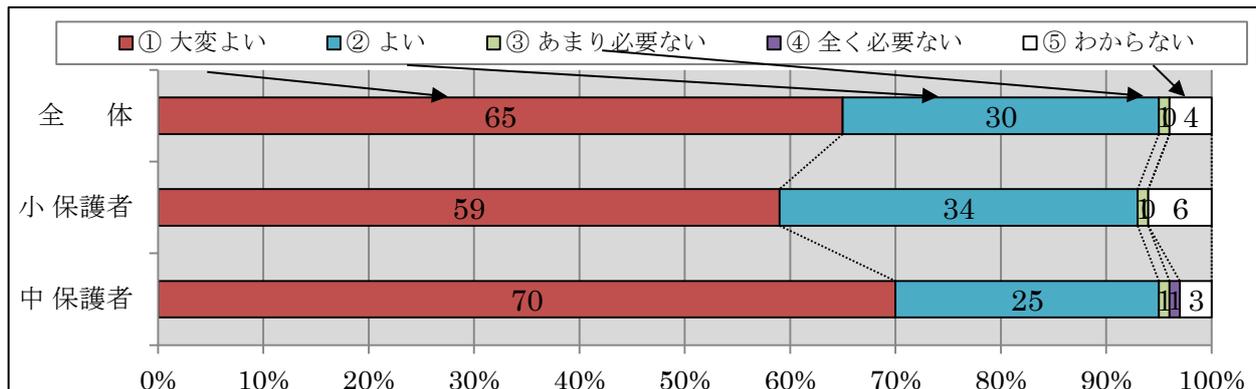
1 昨年、町内全戸に配布した『神石高原町が実施している油木高校生への8つの支援』リーフレットを読まれましたか。



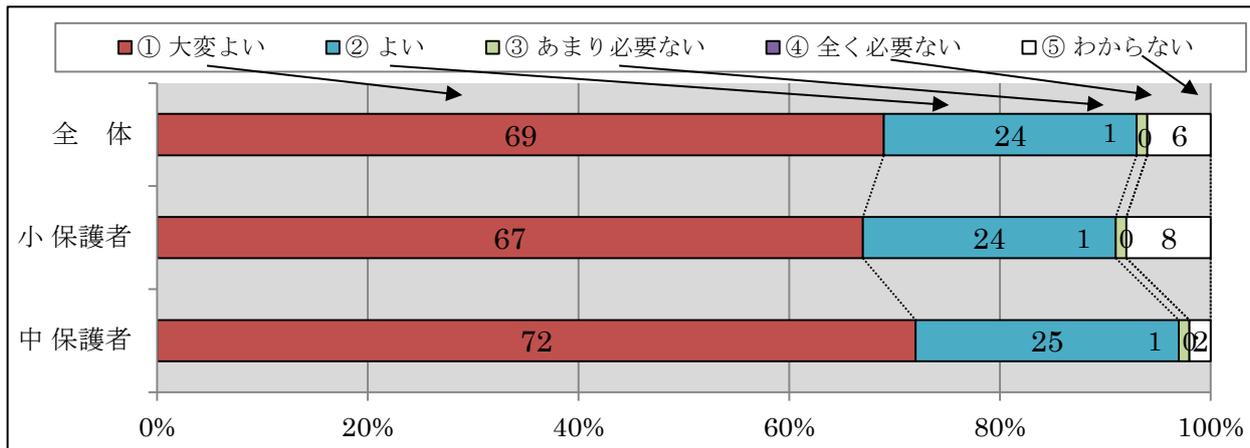
考察 全体としては、62%（昨年58%、一昨年63%）読まれており、「中高一貫教育ジャーナル高原の風」よりも多くの保護者が読まれている。しかし、この「油木高校生への7つの支援」は、油木高校の一つの魅力でもあるので、関係保護者に知らせてもらえるよう、今後もリーフレットの配布は継続し、尚且つ高校進路説明会などでも高校や町からのPRをしていく必要がある。

2 本町が油木高校の魅力策として様々な教育支援を実施していますが、それらについて、次の質問にお答えください。

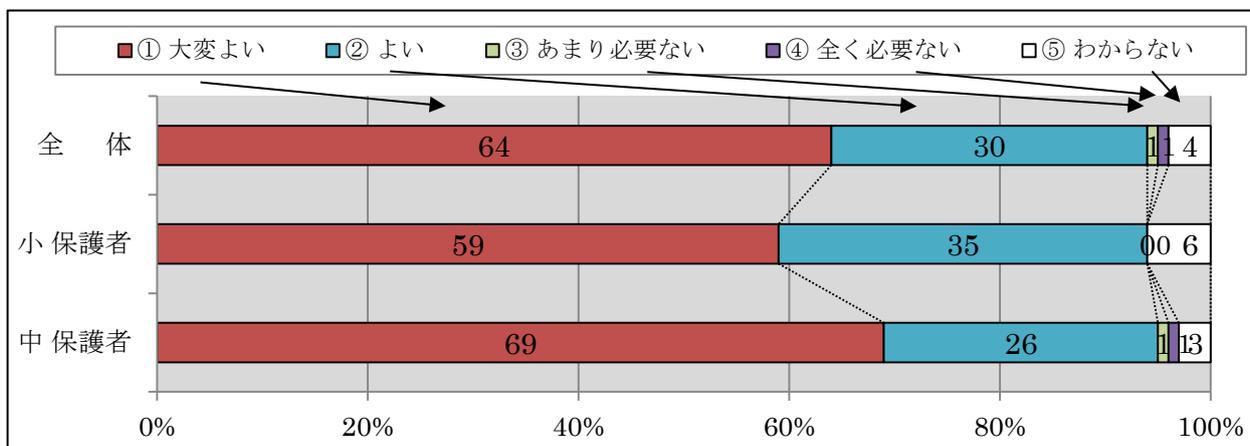
(1) 部活動での遠征費補助について、どう思いますか。



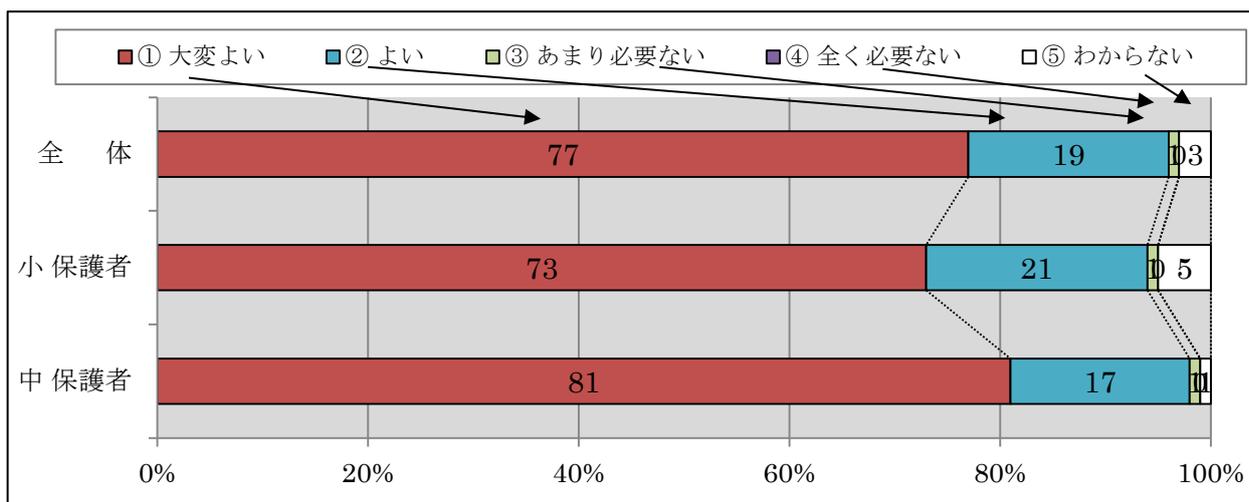
(2) 油木高校内での学習支援塾（はやぶさ塾・神ゼミ）の開設について、どう思いますか。



(3) 海外短期（語学・農業）研修事業への支援について、どう思いますか。



(4) 各種検定受験料の補助（ただし合格者のみ）について、どう思いますか。

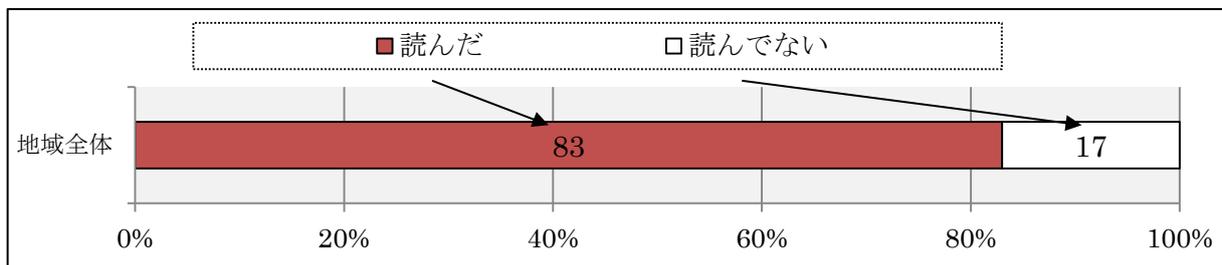


考察・ すべての項目で、90%以上が「大変よい・よい」の肯定的回答で、高い評価を受けている。

- ・ 小、中学校別で見た時、あまり数値に大きな差（1～2%）はない。
- ・ このように多くの項目において保護者の期待度が高いだけに、今後とも支援制度の維持や中身の充実を図りながら、更なる油木高校の魅力づくりに繋げていく必要がある。

地域編

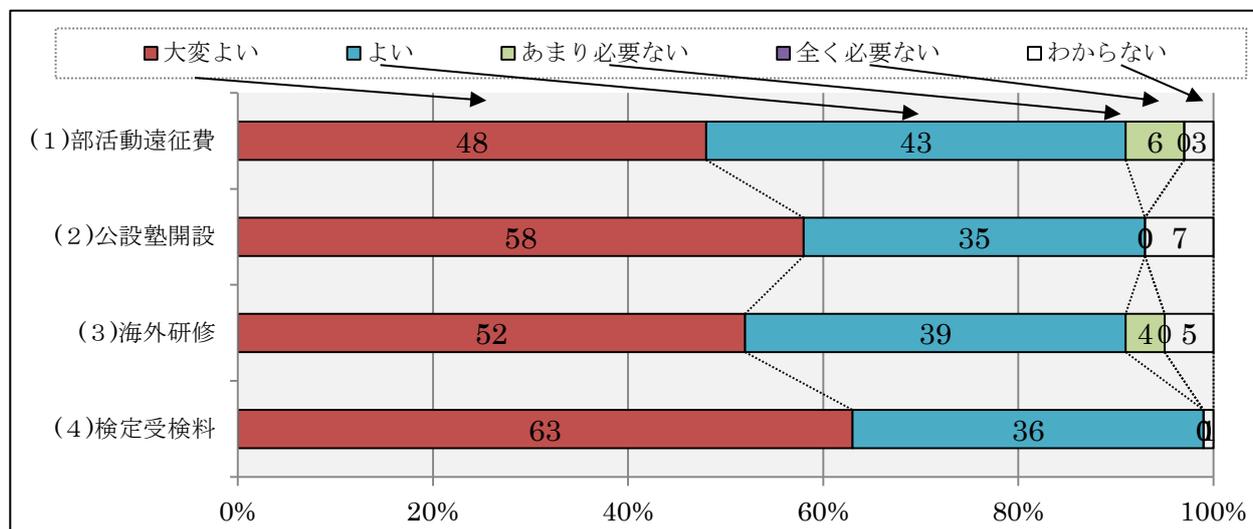
- 1 昨年、町内全戸に配布した『神石高原町が実施している油木高校生への8つの支援』リーフレットを読まれましたか。



考察 本年度も多くの方々（83%、昨年：88%）に読んでいただいているが、この「8つの支援」は、油木高校の魅力でもあるので、地域の方々にもしっかりと知ってもらい、声を聞きながら検討していくためにも、リーフレットの配布は今後も継続していく必要がある。

- 2 本町が油木高校の魅力策として様々な教育支援を実施していますが、それらについて、次の質問にお答えください。

- (1) 部活動での遠征費補助について、どう思いますか。
- (2) 油木高校内での公設塾「はやぶさ塾・神ゼミ」の開設について、どう思いますか。
- (3) 海外（短期・長期）研修事業への支援について、どう思いますか。
- (4) 各種検定の受検料補助（合格者のみ）について、どう思いますか。



考察 各項目とも「大変よい」「よい」を合わせてだいたい90%以上あり、肯定的回答が非常に多い。しかも「大変よい」がだいたい50%以上あり、最も多い。

この数値が示すように、地域住民の期待は大きいことから、今後もこれらの支援は継続していく必要がある。